



JUMONJI AREA NEWS

じゅうもんじ

地 域 局 だ よ り

No.1

平成23年
11月15日

本年、十文字地域づくり協議会で策定された『地域づくり計画』の事業や十文字地域局の事業、進捗状況などを市民の皆様へお知らせする十文字地域のミニ広報を作成しました。これから町の様々な事業の取り組みをご紹介していきます。

十文字地域づくり協議会

“くらしやすさNo.1 人と恵みが交わる十文字”を考えます。

十文字地域づくり協議会（会長 羽川與助）では、地域の活性化や住民主体のまちづくりを進めるために策定された「十文字地域づくり計画」において、十文字地域の長所を「際立った生活環境のよさ、自然と特産物の豊かさ」と考え、こうした長所をすべての地域住民が享受できるよう「くらしやすさNo.1 人と恵みが交わる十文字」という基本目標を定めました。

この目標を具体化するため、今年度から平成25年度までの3カ年において下記のような事業を実施していきます。



平成23年度 事 業 計 画

計画の構成	主な具体事業	概算事業費
① 十文字大好き！ ふれあい事業	地域活性化イベント支援事業（朝市、ね・ま～れ、秋の収穫祭、雪まつり、どんど焼き、神輿）、あきた十文字映画祭支援事業、スポーツイベント支援事業（運動会等）、芸術文化活動支援事業、十文字和紙活用事業、高齢者生きがいづくり事業（創作館入浴サービス、幸福会館入浴サービス、ワークルーム）、高齢者交通安全対策事業、下校ボランティア活動支援事業	8,090千円
② 未来につなぐ まち創り事業	住みよいまちづくり事業（ガードバイプ設置工事、公園整備等）、美しいまちづくり事業（オカメ桜ほか樹木の維持管理、花壇の設置、整備等）、賑わいのまちづくり事業（道の駅十文字観光案内版設置、文化センター改修、十字の里整備、十文字ふるさとカレンダー作成事業等）	12,508千円
③ 地区会議支援事業	地区会議支援ソフト事業 地区会議支援ハード事業	3,390千円

安心だね 地域みんなで見守り隊！



担当の先生に手渡す協議会の正副会長

10月26日十文字地域づくり協議会では、「十文字安全見守り隊」と名前の入った反射材付きジャンパー、帽子、笛の3点セットにして、町内の四小学校に提供しました。

これらは、十文字町の児童の交通事故防止や下校時の安全を守るために、地域で活動しているボランティアの皆様に活用してもらおうと作成したものです。

総勢110名を超えるボランティアの方々と共に、地域全体で子どもたちの安全・安心を見守りたい（見守り隊）ですね。

町の文化交流の拠点施設である文化センターは年数が経ち老朽化が進んでいます。今年は利用頻度が高く傷みの激しい大ホールのステージ(床)を改修しました。11月5日～6日には新しいステージで地域の皆さんのがんばり発表や演奏など日々の練習の成果を発表しました。



スワンコーラスの発表風景

10月10日の体育の日に実施した「健康ウォーキング大会」。秋の体育行事として人気が多く、古内から志摩までの河川堤防を歩きました。



今回、予想を上回る参加申込がありまして実行委員が嬉しい悲鳴を上げました。来年はどんな素敵なお手本があるかな！お楽しみに。



爽やかにウォーキング

ご存知！十文字発祥の基礎

「猩々まつり」……お酒好きの神？



活気溢れる神輿連



7月30日に本町通りを主会場に第33回猩々まつりが盛大に開催されました。本年は「猩々の碑」建立200年という、お酒を好む伝説上の動物「猩々」にちなみ〈お酒〉をテーマに、市内5つの蔵元にお酒を提供していただき、蔵元の利き酒など存分に日本酒を堪能しました。

よこて市商工会青年部の協力や生産農家の参加もあって、近年にない大勢の人出があり、ユーモア溢れる司会やマジック等で本当に楽しく、熱氣のある一夜の夏の宴を過ごしました。

例年「猩々まつり」に併せて、賑やかにまた勇壮に〈神輿渡御〉が、実行委員の若衆達によって繰広げられました。



大観衆で溢れる猩々まつり会場



●花苗デまちづくり●

協議会では、町のあちこちに、お隣さん、ご友人、自治会など「花のあるまちづくり」運動を推進します。申請団体に花苗を提供して、地域全体で景観美化をめざします。街角や集会所、駅前に花のプランター等を設置し、訪れる方も地域も明るく爽やかな雰囲気で笑顔で一杯になるよう支援していきます。



●オカメ桜の並木路●

遠く秀峰鳥海山を眺める、羽後鳥海線沿いにあるオカメ桜の並木路。三重地区会議で継続して管理を行えるよう協議会でも支援していきます。協議会では、雪被害などで痛んだ樹木を維持し、補植・治療を施して、将来は地区の誇り、シンボルとなる桜並木の景観美化をめざしています。



●R13フラワーロード●

旧国道13号線沿線（坂下付近）の花壇整備を十文字歩道の環境美化を考える会や地域住民が協働して行う事業を支援しています。

6月28日に事業所や地域住民、各種団体が一体となり100名を超える大勢の方々が参加し、植栽作業を実施し、町のメインロードの景観を整えました。



十文字プラザ開放のお知らせ

11月中旬にオープン予定

～庁舎空きスペースの利活用～

- 本庁機能が集約されたことに伴い、空きスペースとなっていた庁舎2階の一室を「十文字プラザ」と命名し、地域の皆様に広く利用していただくことになりました。
- パソコン、プリンター、印刷機などを備えており、会議資料やチラシ等の作成が可能です。
また、小会議や打合せなどにも利用できます。
- 利用時間は、平日：午前9時～午後9時まで
土日祝日：午前9時～午後5時まで
(年末年始を除き、毎日利用できます。)

詳しくは、地域振興課
(☎42-5111) まで
ご連絡ください。



これからの事業のお知らせ

十文字和紙活用事業

協議会では、十文字の特産品である「十文字和紙」を伝承・活用し、地域の活性、振興を図るために紙漉き体験教室や和紙を使った作品の展示会等を開催します。

高齢者交通安全対策事業

高齢者の方々を対象に、交通事故から身を守るために警察署や交対協などの協力を受け、交通安全の体験教室を開催します。
協議会では、事故防止の啓発チラシや反射材を利用し、高齢者を地域全体で支援します。



ご利用ください!

十文字西スポーツ交流センター

平成22年3月末日に閉校となった旧十文字西中学校は、平成23年10月1日から体育館・グラウンドを「十文字西スポーツ交流センター」と名称を変え、広く市民の皆様にご利用していただくことになりました。

コミュニティ活動、健康増進活動、スポーツ交流活動など、幅広い地域活動をとおして、元気で活気あるまちにするため、皆さんのご利用をお待ちしております。

十文字西スポーツ交流センター(旧十文字西中学校) 住所: 横手市十文字町植田字一ト市127番地

施設の名称・規模・概要			使 用 料 (消費税込)		
			午 前 (午前9時~正午)	午 後 (正午~午後5時)	夜 間 (午後5時~午後9時)
体育館 (約28m×36m) 全面フローリング バスケットコート2面 (仕切りネット有)	体育で使用する場合	10人まで	1時間 210円	1時間 210円	1時間 310円
		10人を超える場合 1人につき加算される額	1時間 20円	1時間 20円	1時間 30円
	体育以外で使用する場合		3,150円(※)	4,200円(※)	5,250円(※)
ミーティングルーム(体育館2階) (約7m×5.3m) 打ち合わせなどができる比較的大きい部屋			210円(※)	310円(※)	360円(※)
指導員室(体育館2階) (約3.5m×3.5m) 打ち合わせなどができる比較的小さい部屋			100円(※)	150円(※)	180円(※)
グラウンド (約90m×100m) 野球用設備(ベース、バックネット等) 陸上競技トラック等					無 料

- ◆(※)のついた欄の金額は、1時間単位ではなく「午前・午後・夜間」の区切りの使用料です。
- ◆暖房を使用した場合、体育館は1時間につき2,100円、ミーティングルーム・指導員室は1時間につき100円が使用料とは別にかかります。
- ◆事前に使用申請書の提出が必要となります。詳しくは十文字地域局西地区館(☎44-3100)までお問い合わせください。



- ▶開催日: 11月19日(土)~20日(日)
▶開催時間: 午前9時~午後4時
▶開催場所: 道の駅 十文字
▶主催者: 十文字を元気にするプロジェクト実行委員会(十文字リーディングカンパニー、JA秋田ふるさと、ふれあい直売十文字、よこて市商工会)

食と農の楽しいイベント

- ◆恒例! 麺まき・餅まき・お菓子まき
- ◆十文字産! 新そば試食会!
- ◆新品種米の食べ比べ「ゆめおばこ」「萌えみのり」「秋田63号」「あきたこまち」

編集後記

- 地域局の職員も減ってきて思うような編集作業ができませんが、地域のご意見、ご要望に耳を傾け、みんなで協力して編集いたします。今後の愛読よろしくお願ひします。

十文字地域づくり 協議会委員名簿

- ◆会長: 羽川與助(睦合)
◆副会長: 高橋純一(十文字)
◆委員: 前田利廣(十文字)、高橋仲男(三重)、高橋勝明(植田)、畠山雅一(睦合)、千田順郎(三重)、千田慎之介(十文字)、柿崎アツ子(十文字)、高階房夫(睦合)、藤原英樹(三重)、伊藤直美(十文字)、筑波美香子(十文字)、佐々木 仁(十文字)、佐々木 久(十文字)